

支援学校高等部 工業（機械）

解答についての注意点

- 1 問題は、教科等に関する大問 **1** ～大問 **4**、特別支援教育に関する大問 **5** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1** については、記述式解答用紙に、大問 **2** ～大問 **5** については、マーク式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **2** ～大問 **5** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

I 次の問いに答えよ。

次の図に示す物体の第三角法による正投影図（三面図）について、定規を用いて等角図（立体図）で描け。ただし、解答用紙に示す、立方体の一边を正投影図（三面図）の1目盛とする。

また、解答用紙の△印を基点とし、かくれ線は記入しない。

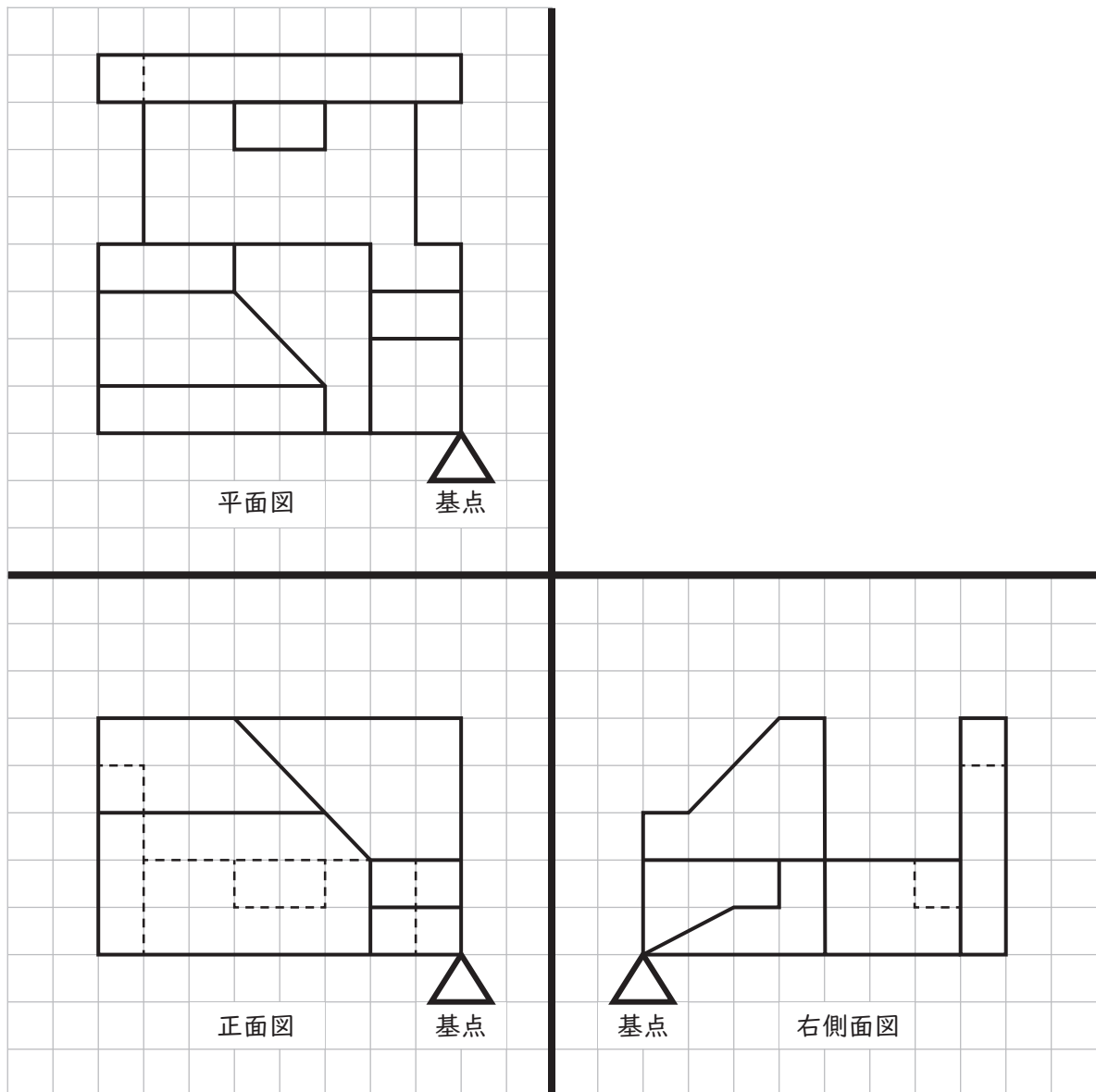


図 正投影図（三面図）

2 次の(1)～(5)の問いに答えよ。

(1) 高等学校学習指導要領(平成30年3月告示)において、第3章「主として専門学科において開設される各教科」第2節「工業」第3款「各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」の中の、指導計画の作成に当たっての配慮に関する記述について、以下のア、イの各問いに答えよ。

ア 次の文章の 、 に当てはまる語句の組合せとして、最も適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

(1) 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること。その際、工業の見方・考え方を働かせ、見通しをもって を行い、科学的な根拠に基づき創造的に探究するなどの 学習活動の充実を図ること。

	A	B
1	課題研究など	実践的・体験的な
2	社会体験など	探究的な
3	実験・実習など	実践的・体験的な
4	実験・実習など	探究的な
5	課題研究など	探究的な

イ 次の文章の空欄に当てはまる語句として、最も適切なものを1～5から一つ選べ。
解答番号は

(3) 工業に関する各学科においては、原則として工業科に属する科目に担当する総授業時数の 以上を実験・実習に担当すること。

1	6分の4
2	10分の5
3	4分の3
4	25時間
5	35時間

(2) 次の図 1 のように、質量 100 [kg] の物体がパラシュートで一定の速度で下降している。物体は 8 本のロープでつるされ、各ロープにかかる力は均等で、また、各ロープとも鉛直方向となす角度 θ が 30° である。この時、ロープ一本あたりに働く張力 $[\text{N}]$ として、最も適切なものを 1 ～ 5 から一つ選べ。ただし、重力加速度 $g = 9.8\text{ [m/s}^2]$ 、 $\cos 30^\circ = 0.87$ 、 $\sin 30^\circ = 0.5$ とする。

解答番号は

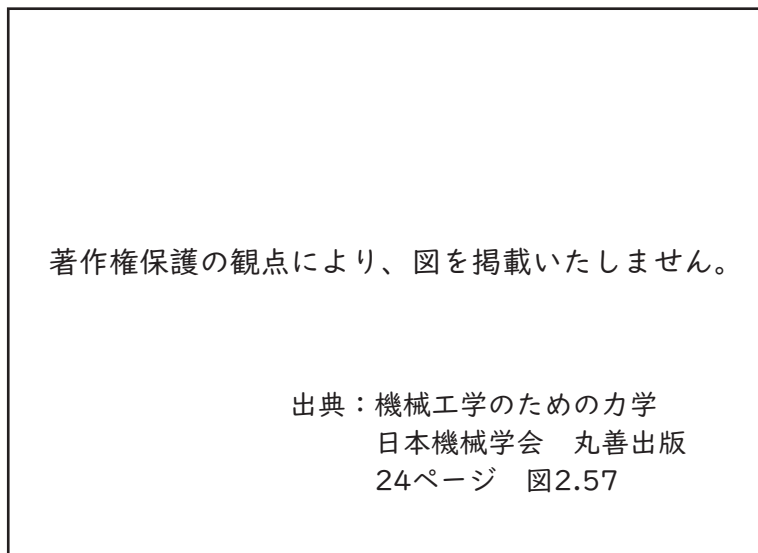


図 1

- | | |
|---|--------|
| 1 | 98.0 |
| 2 | 106.6 |
| 3 | 122.5 |
| 4 | 140.8 |
| 5 | 1126.4 |

(3) 次の図 2 に示す直流回路において、内部抵抗 $0.6\text{ }[\Omega]$ の電流計が 0.5 [A] 、電圧計は 4 [V] を指示したときの、抵抗 $R\text{ }[\Omega]$ の値として、最も適切なものを 1 ～ 5 から一つ選べ。

解答番号は

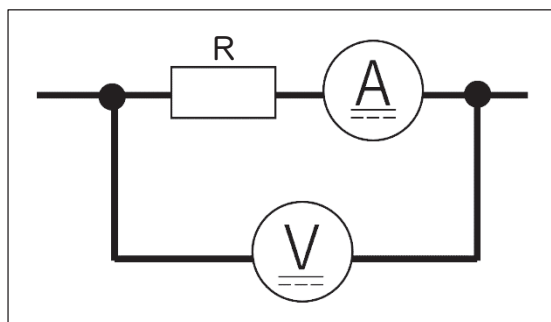


図 2

- | | |
|---|-----|
| 1 | 0.3 |
| 2 | 3.7 |
| 3 | 4.3 |
| 4 | 7.4 |
| 5 | 8.0 |

(4) 次の「手仕上げによるねじ切り作業」の説明として、誤っているものを 1 ～ 5 から一つ選べ。

解答番号は

- 1 丸棒におねじを切る場合、直角定規（スコヤ）などを使用し垂直にして万力に固定する。
- 2 ダイスでおねじを切る場合、ねじが切れはじめて1/4回転くらい切り進んだら少し戻し、これを繰り返す。
- 3 タップを使用してめねじを切る場合は、先タップ・中タップ・上げタップの順に使う。
- 4 めねじを切る場合、まず、ねじの呼び径に対応したドリルで下穴をあける。めねじの呼びが M3×0.5 の場合、ドリル径は3.5とする。
- 5 タップでめねじを切るとき、貫通ねじ穴の場合、先タップの完全ねじ部までねじが立っていれば、先タップだけでよい。

(5) 次の「人と技術と環境」に関する文章の空欄に当てはまる語句として、最も適切なものを 1 ～ 5 から一つ選べ。解答番号は

燃料を燃やしてエンジンやタービン、燃料電池などの方式によって発電する際、発生する熱を回収し、冷暖房や給湯などの熱源として利用する技術がある。これを、 という。

- 1 カルノーサイクル
- 2 コージェネレーション技術
- 3 コンバインドサイクル
- 4 ヒートポンプ技術
- 5 ヒートリサイクル

3 次の（１）～（５）の問いに答えよ。

（１）旋盤で直径30[mm]の丸棒の外周切削を、スピンドルの回転数1270[min^{-1}]で行うとき、切削速度（外周速度）[m/min]の値について、最も適切なものを１～５から一つ選べ。ただし、円周率は3.14とする。解答番号は

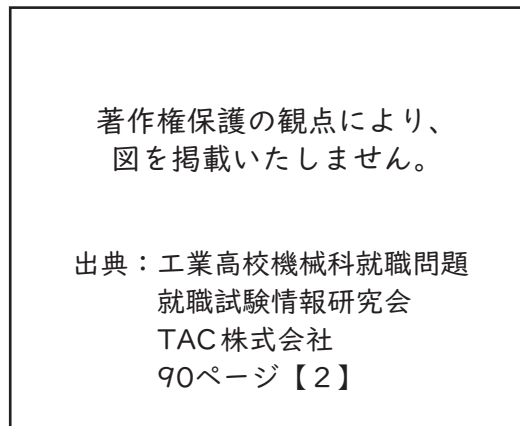
- 1 59.9
- 2 119.6
- 3 179.4
- 4 19634
- 5 59817

（２）長さ2[m]の糸の端に質量0.5[kg]の重りを付け、もう一方の端を中心に、周期1[s]で水平面内で回転させたとき、糸にかかる力[N]の値として、最も適切なものを１～５から一つ選べ。ただし、鉛直方向にはたらく重力の作用、糸の重さは考えないものとし、円周率は3.14とする。解答番号は

- 1 6.28
- 2 16.6
- 3 17.4
- 4 39.4
- 5 40.0

- (3) 次の図1のように、小ピストンの直径が60[mm]、大ピストンの直径が360[mm]の油圧機において、大ピストンに $F_2=700$ [N]の力を発生させるために必要な小ピストンを押す力 F_1 [N]の値として、最も適切なものを1～5から一つ選べ。ただし、ピストンの自重は無視する。

解答番号は



- | | |
|---|-------|
| 1 | 19.4 |
| 2 | 29.2 |
| 3 | 48.6 |
| 4 | 81.7 |
| 5 | 116.6 |

図1

- (4) 軸間距離180[mm]、歯数比3、モジュール1.5[mm]の一組の平歯車について、次のア、イの各問いに答えよ。

ア 小歯車と大歯車の歯数の組合せとして、最も適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

	小歯車の歯数	大歯車の歯数
1	20	60
2	60	90
3	60	180
4	180	270
5	180	540

イ 小歯車が500[min^{-1}]で回転するとき、大歯車の回転数[min^{-1}]の値として、最も適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- | | |
|---|--------|
| 1 | 166.7 |
| 2 | 333.0 |
| 3 | 500.0 |
| 4 | 750.0 |
| 5 | 1500.0 |

(5) 次の図2に示す単純支持ばりについて、次のア、イの各問いに答えよ。

著作権保護の観点により、図を掲載いたしません。

出典：工業高校機械科就職問題
就職試験情報研究会 TAC株式会社
58ページ【45】

図2

ア 点Aの反力 R_A [kN]、点Bの反力 R_B [kN]の値の組合せとして、最も適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

	R_A	R_B
1	3.9	5.1
2	7.2	10.8
3	7.8	10.2
4	8.0	10.0
5	9.0	9.0

イ はりの断面係数 Z [mm³]の値として、最も適切なものを1～5から一つ選べ。ただし、円周率は3.14とする。解答番号は

1	8.8×10^3
2	71.5×10^3
3	98.1×10^3
4	122.8×10^3
5	794.8×10^3

4 次の(1)～(6)の問いに答えよ。

(1) 次の図1は、マイクロメータである部材の寸法を測定したときの目盛を模式的に表したものである。このときの測定値[mm]として、最も適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

著作権保護の観点により、図を掲載いたしません。

出典：工業技術基礎
山下省蔵ほか 実教出版
51ページ 図12

図1

1 12.120 2 12.512 3 12.620 4 13.512 5 15.120

(2) 材料の硬さ試験の説明として、誤っているものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 ブリネル硬さ試験は、鋼球または超硬合金球の圧子を試験面に強く押し付けて硬さを測定する。
- 2 ビッカース硬さ試験に使う圧子には、球圧子とダイヤモンド圧子がある。
- 3 ロックウェル硬さ試験は、基準荷重を加えて押し、つぎに試験荷重となし、ふたたび基準荷重にもどしたとき、前後2回の基準荷重におけるくぼみの深さの差から求める。
- 4 ショア硬さ試験は、試験片面上に先端がダイヤモンドでできている円柱状のハンマーを落とし、その跳ね返りの高さで硬さを求める。
- 5 ヌープ硬さ試験は、細長い菱形のダイヤモンド四角すいを圧子に使うもので、もろい材質の試験に適している。

(3) 次の表に示す炭素鋼の種類と用途について、ア ～ エ に当てはまる語句の組合せとして、最も適切なものを 1 ～ 5 から一つ選べ。解答番号は 16

表

著作権保護の観点により、表を掲載いたしません。			
出典：機械工作Ⅰ 新改訂版 野口昭治ほか 実教出版 91ページ 表2-5			

	ア	イ	ウ	エ
1	圧延鋼材	炭素鋼鋼材	SS400	S30C
2	圧延鋼材	炭素鋼鋼材	SKI40	SC450
3	炭素鋼鋼材	圧延鋼材	SS400	SKI40
4	炭素鋼鋼材	圧延鋼材	SC450	S30C
5	炭素鋼鋼材	圧延鋼材	S30C	SS400

(4) 次の図2に示す歯車の名称について、ア ～ ウ に当てはまる組合せとして、最も適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は 17

著作権保護の観点により、 図を掲載いたしません。 出典：歯車の手引き 歯車の手引き作成チーム著 小原歯車工業株式会社 4 ページ はすば歯車	著作権保護の観点により、図を掲載いたしません。 出典：KHK 歯車技術資料 小原歯車工業株式会社 3 ページから4 ページまで 図1.7、図1.9
--	---

図2

	ア	イ	ウ
1	はすば歯車	やまば歯車	まがりばかさ歯車
2	はすば歯車	やまば歯車	ハイポイドギヤ
3	平歯車	やまば歯車	まがりばかさ歯車
4	やまば歯車	はすば歯車	ハイポイドギヤ
5	平歯車	はすば歯車	ハイポイドギヤ

(5) 次の図3に示す溶接継手の種類の名称について、 ～ に当てはまる組合せとして、最も適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、図を掲載いたしません。

出典：機械製図
富岡淳ほか 実教出版
232ページ 図4-74

図3

	ア	イ	ウ	エ
1	すみ肉継手	当て金継手	重ね継手	かど継手
2	すみ肉継手	重ね継手	当て金継手	かど継手
3	突合せ継手	当て金継手	重ね継手	かど継手
4	突合せ継手	重ね継手	当て金継手	へり継手
5	突合せ継手	当て金継手	重ね継手	へり継手

(6) 次の図4に示す部品の加工手順や使用用具について、次のア、イの各問いに答えよ。

著作権保護の観点により、図を掲載いたしません。

出典：工業技術基礎
山下省蔵ほか 実教出版
78ページ 図11

図4

ア 図4の部品を旋盤で加工する際の一般的な加工手順について、 ～ に当てはまる語句の組合せとして、最も適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

[加工手順]

- ① 丸棒（Φ40）を旋盤のチャックに固定する。
- ② を行い、基準面をつくる。
- ③ センタ穴をあけ、心立てをする。
- ④ 外径の目盛合わせをする。
- ⑤ をする。
- ⑥ 溝入れをする。
- ⑦ 作業をする。
- ⑧ をする。
- ⑨ 溝加工をする。
- ⑩ 裏面の仕上げをする。

	A	B	C	D
1	正面削り	外丸削り	中ぐり	面取り
2	正面削り	テーパ削り	中ぐり	バリ取り
3	端面削り	外丸削り	穴あけ	面取り
4	端面削り	テーパ削り	穴あけ	バリ取り
5	面取り	外丸削り	穴あけ	R加工

イ 切削加工において、切削油剤を使用する目的として、誤っているものを 1 ～ 5 から一つ選べ。

解答番号は

- 1 工具の刃部と切りくずおよび仕上げ面との摩擦をおさえる。
- 2 工具の刃部を冷却して工具寿命を延ばす。
- 3 熱の発生や、刃部の摩耗を少なくし、流れ形の切りくずができやすくするとともに、構成刃先の発生を促す。
- 4 工作物の温度上昇による加工精度の低下を防ぐ。
- 5 工具の溝などに詰まった切りくずや切れ刃周辺の微細な切りくずを洗い落として、刃部の欠損や仕上げ面に傷が付くことを防ぐ。

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、通知文の名称等や、文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

5 特別支援教育に関する近年の動向等について、次の（１）～（７）の問いに答えよ。

（１）次の各文は、「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領」（平成29年4月告示 文部科学省）「第1章 総則 第3節 教育課程の編成 3 教育課程の編成における共通的事項 （３） 指導計画の作成等に当たっての配慮事項」の記述の一部である。正しい内容のものをすべて挙げたとき、その組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 各教科等及び各学年相互間の関連を図り、系統的、発展的な指導ができるようにすること。
- イ 視覚障害者、聴覚障害者、肢体不自由者又は病弱者である児童に対する教育を行う特別支援学校の小学部において、学年の内容を2学年まとめて示した教科及び外国語活動については、当該学年間を見通して、児童や学校、地域の実態に応じ、児童の障害の状態や特性及び心身の発達の段階等を考慮しつつ、効果的、段階的に指導するようにすること。
- ウ 小学部においては、児童の実態等を考慮し、指導の効果を高めるため、児童の障害の状態や特性及び心身の発達の段階等並びに指導内容の関連性等を踏まえつつ、合科的・関連的な指導を進めること。
- エ 中学部において、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動の一部又は全部を合わせて指導を行う場合、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動に示す内容を基に、生徒の知的障害の状態や経験等に応じて、具体的に指導内容を設定するものとする。また、各教科の指導を行う場合には、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動と併せて合科的・関連的な指導をすることがないようにしなければならない。

- 1 アーイーウ
- 2 アーウーエ
- 3 エ
- 4 イーウーエ
- 5 アーイ

(2) 次の各文は、「特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編（幼稚部・小学部・中学部）」（平成30年3月告示 文部科学省）「第2章 今回の改訂の要点 2 障害の捉え方と自立活動」の記述の一部である。障害の捉え方の変化やその変化と自立活動とのかかわりに関する記述の内容として正しい内容のものをすべて挙げたとき、その組合せとして正しいものはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

22

ア 「医学モデル」の考え方を踏まえた障害の捉え方については、WHOにおいてICFが採択されてから、引き続き、現在まで大切にされている。

イ ICFの特徴の一つは、環境因子等を適切に考慮する点にあるが、成長期にある幼児児童生徒の実態は様々に変化するので、それらを見極めながら環境を構成したり整えたりする必要がある。

ウ ICFでは、人間の生活機能は「精神機能」、「運動機能」、「身体構造」の三つの要素で構成されており、それらの生活機能に支障がある状態を「障害」と捉えている。

エ 自立活動の指導をする際には、生活機能の側面と障害による困難の側面とともに、それらと個人因子や環境因子等とのかかわりなども踏まえて、個々の幼児児童生徒の実態を把握し、具体的な指導内容を設定するのである。

- 1 アーイ
- 2 アーウ
- 3 アーエ
- 4 イーウ
- 5 イーエ

(3) 次の各文は、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」(令和7年4月25日改正)における「第三条」の記述である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 23

ア 医療的ケア児及びその家族に対する支援は、医療的ケア児の日常生活及び社会生活を社会全体で支えることを旨として行われなければならない。

イ 医療的ケア児及びその家族に対する支援は、医療的ケア児が心身の健康と安全を確保された上で個別に教育を受けられるよう最大限に配慮しつつ適切に教育に係る支援が行われる等、個々の医療的ケア児の年齢、必要とする医療的ケアの種類及び生活の実態に応じて、かつ、医療、保健、福祉、教育、労働等に関する業務を行う関係機関及び民間団体相互の緊密な連携の下に、切れ目なく行われなければならない。

ウ 医療的ケア児及びその家族に対する支援は、医療的ケア児が十八歳に達し、又は高等学校等を卒業した後も適切な保健医療サービス及び福祉サービスを受けながら日常生活及び社会生活を営むことができるようにすることにも配慮して行われなければならない。

エ 医療的ケア児及びその家族に対する支援に係る施策を講ずるに当たっては、医療的ケア児及びその保護者(親権を行う者、未成年後見人その他の者で、医療的ケア児を現に監護するものをいう。第十条第二項において同じ。)の意思を最大限に尊重しなければならない。

オ 医療的ケア児及びその家族に対する支援に係る施策を講ずるに当たっては、医療的ケア児及びその家族がその居住する地域にかかわらず等しく適切な支援を受けられるようにすることを旨としなければならない。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	×	○	○	○	○
2	○	×	×	×	×
3	×	×	×	○	×
4	○	○	○	×	○
5	○	×	○	○	○

(4) 次の各文は、「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」(令和3年6月 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課)における「第1編 障害のある子供の教育支援の基本的な考え方 Ⅰ 障害のある子供の教育に求められること(2) 就学に関する新しい支援の方向性」の記述の一部である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、組合せとして正しいものはどれか。Ⅰ～5から一つ選べ。
 解答番号は

24

- ア インクルーシブ教育システムの構築のためには、障害のある子供と障害のない子供が、可能な限り同じ場で共に学ぶことを目指すべきである。
- イ それぞれの子供が、授業内容を理解し、学習活動に参加している実感・達成感をもちながら、充実した時間を過ごしつつ、生きる力を身に付けていけるかどうかという最も本質的な視点に立つことが重要である。
- ウ 教育的ニーズとは、子供一人一人の障害の状態や特性及び心身の発達の段階等を把握して、具体的にどのような特別な指導内容や教育上の合理的配慮を含む支援の内容が必要とされるかということを検討することで整理されるものである。
- エ 対象となる子供の教育的ニーズを整理する際、最も大切にしなければならないことは、子供の自立と社会参加を見据え、その時点でその子供に最も必要な教育を提供することである。
- オ 義務教育段階において、障害のある子供と障害のない子供が共に学ぶ取組を、年間を通じて計画的に実施することが必要である。ただし、義務教育終了後は、その限りではない。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	○	○	○	×	×
2	×	×	×	×	○
3	○	○	○	○	×
4	○	×	×	×	○
5	×	○	○	○	×

- (5) 次の各文は、「学校・教育委員会等向け虐待対応の手引き」（令和2年6月改訂 文部科学省）における「1. 通告までの流れ（4）子供や保護者から聞き取りをする場合」の記述の一部である。正しい内容のものをすべて挙げたとき、その組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

25

- ア 外傷（打撲傷、あざ（内出血）、骨折、刺傷、やけどなど様々）がある場合、担任や養護教諭などによって子供から聞き取りを行うことも考えられます。その際は子供が答えやすいように、「はい」か「いいえ」で答えられるような形式で尋ねることが適切です。
- イ 子供は自分の置かれている状況が客観視できず「虐待されている」とは認識していないこと、心身の安全・安心が確保されておらず虐待を受ける危険性がある状況では「虐待されている」とは言い出せないこと、どんなに辛くても自分から保護者を悪く言うことができないでいること、保護者から見捨てられる不安をもっていること、一度虐待を受けていることを認めても後に撤回することなどが想定されるので、幼児児童生徒の言葉だけで判断しないように留意する必要があります。
- ウ 知的障害や発達障害のある子供については、自分のされていることが虐待と認識できない場合があるため、子供の障害の状態及び発達の段階や特性等を考慮し、周囲がより丁寧かつ積極的に介入する必要があります。
- エ 虐待に関する本人からの詳しい聞き取りは児童相談所職員や市町村（虐待対応担当課）職員などの専門の部署が対応する方が望ましく、学校関係者はあまり踏み込んだ聴取や度重なる質問はしないほうがよいと考えられます。
- オ 幼児児童生徒の負った外傷（打撲傷、あざ（内出血）、骨折、刺傷、やけどなど様々）の原因が不明確な場合は、保護者に対して、「お子さんは〇〇〇と言っています」と確認をして、状況を把握するようにしてください。

- 1 アーイーオ
- 2 イーウーエ
- 3 アーウーエ
- 4 イーオ
- 5 アーウーエーオ

- (6) 次の表は、「学校教育法施行令」(令和5年4月1日改正)における「第二十二条の三」法第七十五条の政令で定める視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者の障害の程度に関する表である。空欄ア～オに当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。
1～5から一つ選べ。解答番号は 26

区分	障害の程度
視覚障害者	両眼の視力がおおむね ア 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害者	両耳の聴力レベルがおおむね イ デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
知的障害者	一 知的発達の遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活を営むのに ウ 援助を必要とする程度のもの 二 知的発達の遅滞の程度が前号に掲げる程度に達しないもののうち、社会生活への適応が著しく困難なもの
肢体不自由者	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても エ 等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は オ を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が継続して オ を必要とする程度のもの

備考

- 一 視力の測定は、万国式試視力表によるものとし、屈折異常があるものについては、矯正視力によつて測定する。
- 二 聴力の測定は、日本産業規格によるオーディオメータによる。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	〇・〇三	二五	常に	歩行、筆記	運動制限
2	〇・三	六〇	頻繁に	歩行、筆記	生活規制
3	〇・〇三	六〇	常に	食事、排泄	運動制限
4	〇・三	六〇	頻繁に	歩行、筆記	運動制限
5	〇・三	二五	頻繁に	食事、排泄	生活規制

(7) 次の各文は、「強度行動障害を有する者の地域支援体制に関する検討会 報告書」(令和5年3月30日 厚生労働省)における「3. 強度行動障害を有する者の地域における支援体制の在り方 (1) 支援人材のさらなる専門性の向上」の記述の一部である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 27

- ア 強度行動障害を有する者への支援においては、障害特性を正しく理解し、機能的なアセスメントを行う等の根拠のある標準的な支援を行うことを基本として、行動上の課題を引き起こさないための予防的な観点も含めて人材育成を進めていくことが重要である。
- イ 強度行動障害を有する者へ適切な支援を継続的に行っていく上では、統一した支援を一貫して行う必要があるため、特定の職員で支援を行うことが重要である。
- ウ 強度行動障害を有する者の家族は、家庭での対応等において心身ともに疲弊していることが多い。家族支援を進めることも必要であり、家庭環境のアセスメントも行い、家族も含めて、困り感やニーズの把握を行い、支援にあたることが重要である。
- エ 強度行動障害を有する者への支援においては、統一した支援を一貫して行うことが重要であるが、それを支えるのはアセスメントであり、客観的なアセスメントを行い、それに基づいて支援計画を立て、支援を実行し、そして支援を評価して次につなげることが重要である。
- オ 強度行動障害を有する者への支援において、不適応行動が見られた際は、その行動が適切でないことを本人が認識できるよう促すため、まずは行動自体を止め、抑圧的な対応をすることが重要である。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	×	×	○	○	○
2	○	×	○	×	○
3	×	○	○	×	×
4	○	×	○	○	×
5	○	○	×	○	○

